

キャラクター名  
ロア・レージネル

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	レネグイドビーイングA	カヴァー	幼女
	バロール			年齢	60歳(見た目8歳)	性別
オプション	覚醒	探求	衝動	妄想	初期侵食率	28%
出自	孤独な魂		経験	旅	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネグイド	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:情報屋	
コネ:情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
スレイ・ヤード	P 遺志	N 悔悟			
"ネームレス"	P 友情	N 不安			
志賀野淳二	P 好奇心	N 憐憫			
アポトーシス ※昇化	P 執着	N 憎悪			
千々木美樹	P 幸福感	N 憐憫			
グリ坊 ※昇化	P 慈愛	N 食傷			
英 アキノ	P 純愛	N 憐憫			

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定時+[LV]D 基本侵蝕率+5%								
オリジン:レジェンド	2	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: 【精神】での判定の達成値+[LV*2]								
コンセ:バロール	1	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-LV								
死神の瞳	2	3	メジャー	視界	単体	RC	-	
効果: 対象が次に受けるダメージを+[LV+1]D シーン終了or効果適用まで継続								
因果歪曲	1	3	メジャー	視界	範囲(選択)	シンドローム	-	
効果: 対象を範囲(選択)に変更								
グラヴィティガード	2	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+[LV]D								
魔人の盾	2	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+[LV*10]								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	効果参照	自動	-	
効果: 対象:範囲or範囲(選択)を自分一人に変更								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	-	100↑	
効果: 判定自動失敗。								
魔王の玉座	★		常時					
効果: 宙に浮くエフェクト。								

60年前、英国にて誕生。  
その後すぐにスレイ(当時21歳)と出会い、彼に『ロア・レージネル』という名前をもらう。  
以来、彼とはお互いがお互いの理解者と言う形で支えあっていたのだが・・・

旅をする中で情報屋"ネームレス"と出会う。  
彼とも長い付き合いで、割と阿吽の呼吸だったりしたりしなかったり。  
名無しでは不便だから、と言うことでロアはユウと呼んでいる。  
ちなみにユウ=yew=イチイ=アララギ。  
コネを使うとどこからともなく出てくる辺りさすが"ネームレス"。

志賀野淳二とは最近であった仲で、よくドーナツによってえづ・・・仲良くさせてもらっている。  
レネグイド関連の事件を追う彼に、直接的に何かを言ったりはしないが(あまり正体をおおっぴらにもしたくない)、それとない助言や見えないうちで手助けをしていたりはする。

=====  
吸血鬼伝説から生まれた・・・はずなのだが吸血はしない。好物はドーナツ。  
普段はスレイと出会った当時の子どもの姿をとっているが、オリジン:レジェンドを開放することで力の出しやすい大人モードへと変化する。

=====  
「僕はロア。ロア・レージネル。よろしく頼むの。」  
「あ奴も元気でやっているみたいじゃの。・・・安心したわ。」(スレイからの手紙を読んで)  
「